



## 平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 東亜バルブエンジニアリング株式会社

上場取引所 東

コード番号 6466 URL <http://www.toavalve.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 唐澤 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 飯田 明彦

TEL 06-6416-1184

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	1,505	△25.4	△456	—	△445	—	△449	—
25年9月期第1四半期	2,017	2.2	△212	—	△202	—	△222	—

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 △421百万円 (—%) 25年9月期第1四半期 △181百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	△192.41	—
25年9月期第1四半期	△95.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	11,719	7,251	61.9
25年9月期	12,356	7,742	62.7

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 7,251百万円 25年9月期 7,742百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	—	—	30.00	30.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日と期末日を基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

### 3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	△10.0	△550	—	△530	—	△560	—	△239.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年9月期につきましては年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	2,678,600 株	25年9月期	2,678,600 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	343,760 株	25年9月期	343,719 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	2,334,871 株	25年9月期1Q	2,334,974 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）のわが国経済は、輸出はやや弱含みながら、雇用情勢、個人消費、設備投資は引き続き改善が見られ、デフレからの脱却も間近と思わせるほどの回復の中で推移いたしました。

当社グループは、発電所用バルブの製造とメンテナンスを主な事業としておりますが、依然、原子力発電所（以下、「原発」）の再稼働が実現しない状況の中、主力マーケットである原発向けの各種製品、サービスに多くを依存できない事業環境が継続しており、前連結会計年度以降、業績は非常に厳しい状況が続いております。

このような中、当第1四半期連結累計期間におきましては、原発向けでは、昨年9月に営業運転を終了し法定の定期検査に入った関西電力大飯発電所3・4号機向けのバルブ点検工事のほか、中国の原発向け逃がし弁の製造、全国の原発で再稼働に向けて行われている改造・検査・点検などに関するバルブ製造、メンテナンス工事などの案件に注力してまいりました。

火力発電所向けでは、新設火力などの大口案件が前期までに概ね納品を完了したことに加え、原発が再稼働しないことにより、今春に計画されていた点検・補修計画の多くが今秋以降に延期されたことから、スポットの小口案件を中心に対応してまいりました。

しかし、関西電力大飯発電所3・4号機向け定期検査工事については、当第1四半期連結累計期間には売上計上には至らず、全体的に案件数も低調に推移したことから、『表：報告セグメント内の種類別売上高』のとおり、ほとんどの種類において売上高は減少いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は極めて低調なものとなり、売上高は15億5百万円（前年同期比25.4%減少）、営業利益は4億56百万円の赤字（前年同期は2億12百万円の赤字）、経常利益は4億45百万円の赤字（同2億2百万円の赤字）、四半期純利益は4億49百万円の赤字（同2億2百万円の赤字）と、大幅な減収減益となりました。

表：報告セグメント内の種類別売上高

報告セグメント	種類別の売上高	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同四半期比 (%)
バルブ事業	バルブ（新製弁）	612	429	△29.9
	バルブ用取替補修部品	357	292	△18.0
	原子力発電所定期検査工事	23	77	222.9
	その他メンテナンス等の役務提供	694	426	△38.6
	小計	1,687	1,226	△27.3
製鋼事業	鋳鋼製品	330	279	△15.2
	合計	2,017	1,505	△25.4

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産残高は117億19百万円で、売上が低調であったことから、営業債権（受取手形及び売掛金）が4億56百万円減少したことを主な理由に、前連結会計年度末に比して、6億37百万円減少いたしました。

なお、現金及び預金が30億33百万円減少しているのは、当座の余剰資金を短期の有価証券で運用しているため、現金及び預金と有価証券の合計での比較では、大きな変動はありません。

負債残高は44億67百万円で、前連結会計年度末に比して1億46百万円減少いたしました。業績が低調であったことで仕入債務（支払手形及び買掛金）が、第1四半期決算であるため賞与引当金がそれぞれ減少いたしました。受注環境が引き続き厳しい状況にあることから、受注損失引当金が増加いたしました。

純資産の残高は72億51百万円で、主に四半期純損失の計上を理由に、前期末に比して4億91百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結期間では、平成25年11月12日に、「平成25年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を大幅に下回る形で推移しておりますが、現時点において、受注・売上計画に変更は生じておりませんので、想定についても変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,546,061	1,512,163
受取手形及び売掛金	2,658,001	2,201,326
有価証券	20,173	2,818,615
商品及び製品	125,334	187,975
仕掛品	1,348,212	1,435,955
原材料及び貯蔵品	699,407	698,676
その他	226,609	181,576
貸倒引当金	△6,000	△6,000
流動資産合計	9,617,799	9,030,289
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	382,547	375,252
機械装置及び運搬具（純額）	879,225	836,894
土地	261,363	261,363
その他（純額）	158,407	153,013
有形固定資産合計	1,681,544	1,626,522
無形固定資産	458,372	416,365
投資その他の資産		
投資有価証券	549,944	586,372
その他	87,488	96,323
貸倒引当金	△38,344	△36,844
投資その他の資産合計	599,088	645,852
固定資産合計	2,739,005	2,688,740
資産合計	12,356,805	11,719,030
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	717,385	631,160
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	439,992	439,992
未払法人税等	16,927	5,641
繰延税金負債	2,576	829
賞与引当金	239,771	118,212
受注損失引当金	125,086	268,198
その他	442,276	518,924
流動負債合計	2,004,015	2,002,959
固定負債		
長期借入金	1,675,012	1,565,014
繰延税金負債	71,510	84,937
退職給付引当金	777,521	735,892
P C B 処理引当金	64,972	63,375
その他	20,908	15,091
固定負債合計	2,609,926	2,464,312
負債合計	4,613,941	4,467,271

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,739,559	1,739,559
資本剰余金	2,019,967	2,019,967
利益剰余金	4,425,796	3,906,495
自己株式	△615,649	△615,696
株主資本合計	7,569,674	7,050,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,421	190,955
為替換算調整勘定	5,768	10,477
その他の包括利益累計額合計	173,190	201,433
純資産合計	7,742,864	7,251,758
負債純資産合計	12,356,805	11,719,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,017,747	1,505,945
売上原価	1,801,669	1,531,292
売上総利益又は売上総損失(△)	216,077	△25,346
販売費及び一般管理費	428,365	431,292
営業損失(△)	△212,287	△456,638
営業外収益		
受取利息	1,759	1,463
受取配当金	3,947	5,053
雑収入	6,894	11,720
営業外収益合計	12,600	18,238
営業外費用		
支払利息	2,360	6,247
雑損失	340	1,343
営業外費用合計	2,701	7,590
経常損失(△)	△202,388	△445,991
特別利益		
固定資産売却益	—	145
特別利益合計	—	145
特別損失		
固定資産処分損	—	26
特別損失合計	—	26
税金等調整前四半期純損失(△)	△202,388	△445,872
法人税、住民税及び事業税	4,090	4,450
法人税等調整額	16,210	△1,068
法人税等合計	20,300	3,381
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△222,688	△449,254
四半期純損失(△)	△222,688	△449,254

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△222,688	△449,254
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	38,281	23,533
為替換算調整勘定	2,648	4,709
その他の包括利益合計	40,930	28,242
四半期包括利益	△181,758	△421,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△181,758	△421,012
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	バルブ事業	製鋼事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,687,580	330,167	2,017,747	—	2,017,747
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	1,687,580	330,167	2,017,747	—	2,017,747
セグメント利益又は損失(△)	35,696	△42,024	△6,327	△205,959	△212,287

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△205,959千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	バルブ事業	製鋼事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,226,047	279,898	1,505,945	—	1,505,945
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	1,226,047	279,898	1,505,945	—	1,505,945
セグメント損失(△)	△190,633	△53,253	△243,886	△212,751	△456,638

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△212,751千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。